

Solex

S 3800

ユーザーマニュアル



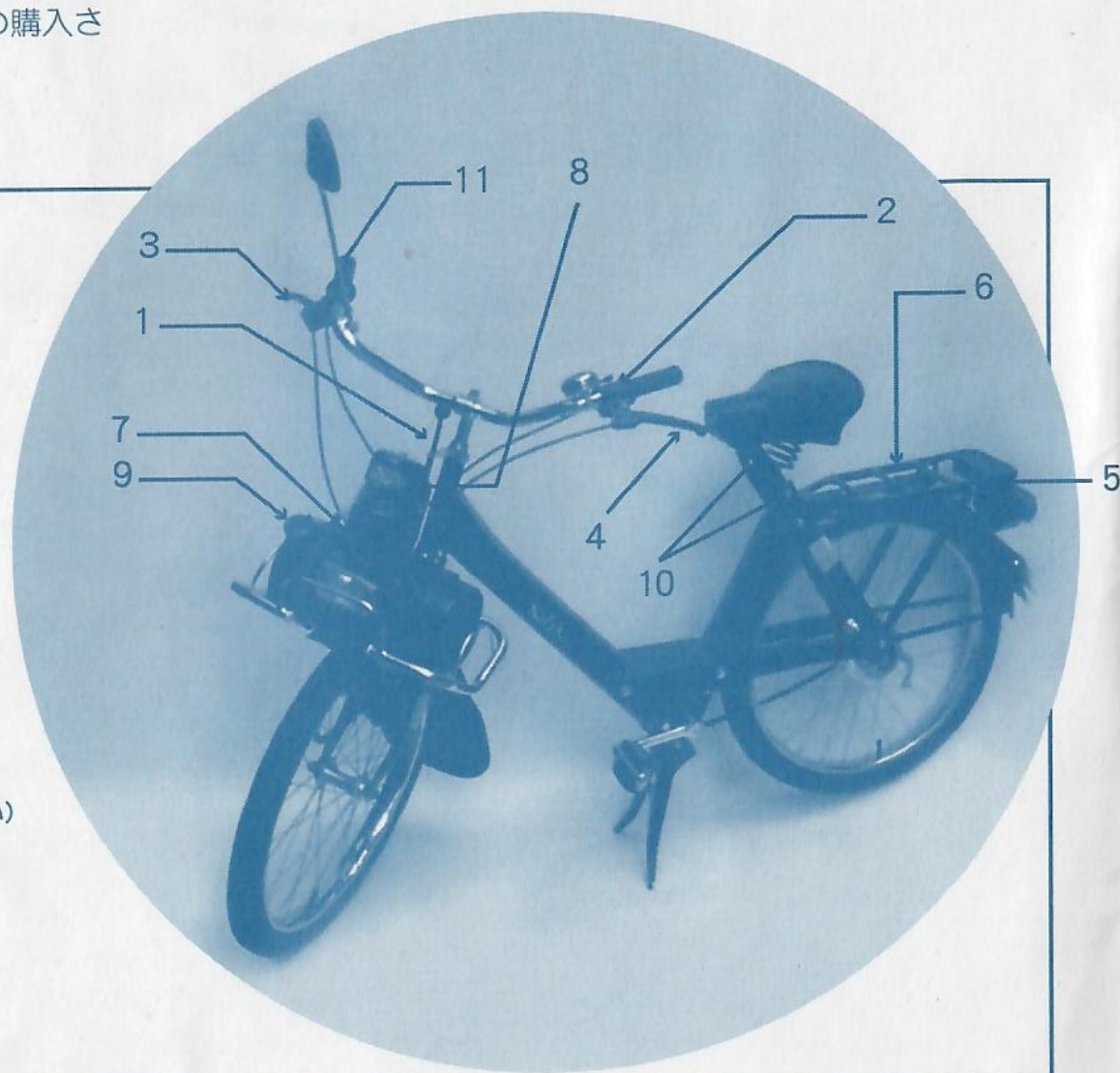


## ソレックスS3800ユーザーの皆様へ

ソレックスS3800を安全に楽しくお乗り頂く為に、このマニュアルに記載されている純正部品の使用、高品質な油脂類の使用をお勧めいたします。又、これらを実行していただく事により御客様の購入されたソレックスを長い間ご使用頂けます。

### 各部名称

1. エンジンリフトレバー
2. デコンプ(エンジンスタート時及び停止時に使います)
3. 前輪ブレーキレバー
4. 後輪ブレーキレバー
5. 工具箱
6. エアーポンプ
7. ライトスイッチ
8. チョーク  
(気温の低い時の始動時に使います。エンジンがかかったら戻して下さい)
9. ガソリンタンク
10. シート調整用ボルト
11. アクセル





## 走行前チェック

### タイヤ空気圧

タイヤ(特に前輪)に関しての空気圧は走行上重要ですので走行前に必ず規定圧が入っている事を確認してください。 空気圧(前後輪共):2.0kg/cm<sup>2</sup>

### シート位置

高さは3段階の調整が可能です。シート高は4ヶ所(10mm)のボルト/ナットにより調整できます。両足が地面にしっかり着くように調整下さい。又、シートの角度も調整できますので地面に平行になるよう調整しお乗り下さい。

### 燃 料

Solexは2ストロークエンジンを搭載している為ガソリンに規定量の2ストローク用オイルを混合していただく事が重要です。これをお守り頂けないとエンジンの出力不足又はエンジン破損の原因となりますので御注意下さい。

混合率は2～3%のオイル混合率で混合しタンクに入れてください。タンクが空の状態ですと満タンでガソリンが1.4リッター入りますので、その場合30～35cc位(単一電池1本の体積が30cc位です)をガソリンスタンドに入れてもらってください。また、ガソリンは優良な無鉛ガソリンを御使い下さい。エンジンの保証はガソリンに2ストローク用オイルが2～3%混合されている場合のみ適用されます。

### 給 油

給油時には給油口下部より1cm位までの位置で満タンとしてください。

(燃料タンク一杯まで給油をしないで下さい。エンジンのかかりが悪くなる場合があります。)



## エンジン始動方法

- 1 エンジンリフトレバーをフックから外しレバーを前方に倒してください。(この時タイヤや空気圧が規定値の $2.0\text{kg/cm}^2$  入っていないとフェンダーとタイヤが擦れてしまう場合がありますのでご注意ください。)そしてハンドル右側のスロットルを“A”(図1)の方向に回してください。もし気温の低くエンジンがかかり難い時はシリンダー後部にあるチョークを”START“方向(図2)にしてください。—エンジン始動後そのまますぐに運行される場合はスロットルを”A“と逆の方向(アクセルオンの状態)で始動されても結構です。
- 2 上記の状態です左ハンドルについているデコンプレバー(図3)を押しながら4~5歩ソレックスを押しスピードがついた所でデコンプレバーを離して下さい。(一瞬、バイクが多少重くなります)エンジンが始動します。坂道等で思うように回転が上がらず加速しない場合は、少々ペダルをこいで回転を上げてください。



## 走行上の注意

- 1 信号等での一時停止時にはスロットルを“A”の矢印の方向に回して停止してください。
- 2 再発進時はスロットルを“A”と逆方向に回すとエンジンの回転が上がり、自動遠心クラッチがつながりエンジンの力がタイヤに伝わります。(坂道発進ではペダルをこいでエンジンの力との併用でスタートしてください。また、エンジンの回転が上がらないときはスロットルを“A”方向に一度回した後、再び“A”と逆方向に回してください。)
- 3 エンジンレバーは必要以上に前方向に押さないで下さい。押しすぎますと、エンジンの力が十分にタイヤに伝えられない場合があります。(タイヤエア圧が規定値である事は常に確認して走行して下さい。エンジンレバーが必要以上に前傾してしまう可能性があります。)



## エンジンの切り方

エンジンを切る時はデコンプレバー(図3)を押してください。

図1



図2

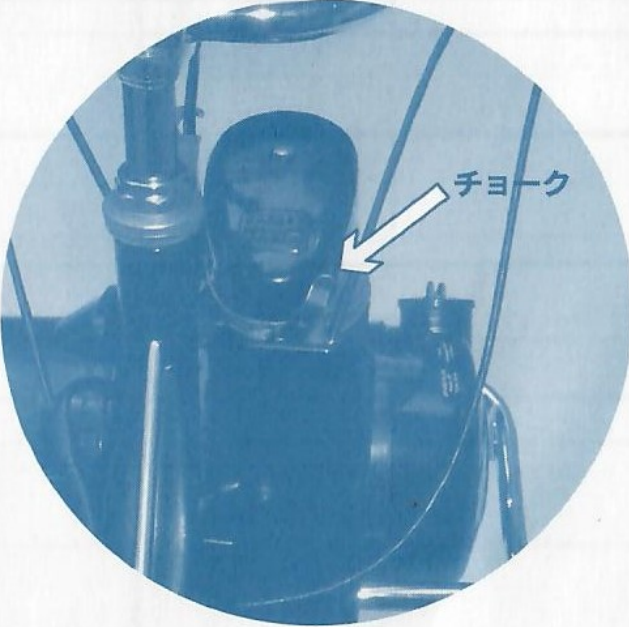
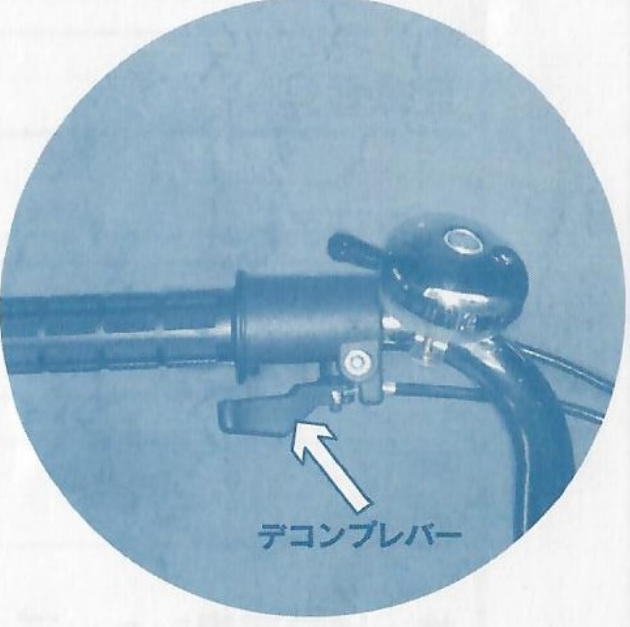


図3





## 新車点検記録

販売年月日 :           年           月           日

フレーム番号 : TRHS3800C-

エンジン番号 :

登録番号 :

御客様名 :

新車点検年月日 :           年           月           日

サービス実施ショップ



## チェック項目

チェック項目/時期	1ヶ月	3ヶ月毎	6ヶ月毎	12ヶ月毎
各部増し締め	X		X	
スパークプラグ点検・清掃	X	X		
エアークリーナー清掃	X	X		
スパークプラグ交換			X	
点火時期点検・調整	X		X	
カーボン除去・清掃			X	
チェーングリースアップ	X	X		
ワイヤー類オイル補給	X		X	
前輪ハブグリースアップ				X
各部ベアリンググリースアップ				X

## 保証について・・・

### 以下の場合には保証を出来ません

1. 新車点検(新車購入後1ヶ月に行われるべき点検)をしなかった場合
2. 油脂液関係の不足、又は低品質油脂の使用により発生した故障
3. 通常の公道以外を走行して起きた故障
4. いかなる部品を改造して、また純正部品以外を使用して発生した故障
5. 消耗部品
6. 計時変化あるいは使用磨耗により発生する不具合
7. 地震、台風、水害など天災、事故又は火災に起因する不具合
8. 機能上影響のない感覚的現象(音、振動、オイルのにじみなど)
9. レース、ラリーなどによる酷使あるいは一般に車が走行しない場所又は状況下での走行に起因する不具合
10. 煤煙、薬品、鳥糞、塩害などに起因する不具合

### 以下の費用は負担いたしません

1. 使用により消耗した部品及び油脂液の交換補充
2. 車両を使用できなかった事による不便さ及び損失など(電話代、レンタカー代、休業保障、営業損失など)
3. ソレックス指定の販売店以外での修理



下記の油脂液類の補充、交換は有償です

オイル類、グリース、ガソリンなどこれに類するもの。

保証修理の受けかた

保証修理をお受けになる場合は車両とこの保証書(販売店名、販売日の記された)をSOLEX指定サービスセンターにお持ちいただき保証修理をお受けください。

保証の適用

上記保証は日本国内で販売し使用される車両に適用いたします。したがって海外に持ち出す場合は、その時点でこの保証が打ち切りになります。

## 保証書

この度はソレックスS3800を御買い上げいたしまして有難うございます。このソレックスS3800は万全の検査の元に出荷されておりますが万一、不具合(ブレーキ関係部品、ワイヤー類、タイヤ、チューブ等の消耗品、また外傷、事故等によるいかなる外部からの力による損傷を除く)があった場合、ご購入日より6ヶ月間のみ指定サービスセンターにて無償で部品の交換をいたします。(P7とP8の場合を除く)

販売店名

販売年月日

印

年

月

日

**MEMO**

*Solex*  
S 3800